

洛和会音羽記念病院

地域連携 NEWS

Vol.

10

〒607-8116 京都市山科区小山鎮守町29-1 TEL 075(594)8010(代) FAX 075(593)8035 <http://www.rakuwa.or.jp/kinen/>

医療と介護の連携で 透析患者さんへ切れ目のない支援を



介護老人保健施設 洛和ヴィラアエル

入所定員 **98人**
ショートステイ **2人**
(空床利用あり)

連携

亜急性期医療 / 慢性期医療 洛和会音羽記念病院

許可入院患者数 **133人**
透析ベッド数 **146床**

洛和会音羽記念病院は併設の介護老人保健施設「洛和ヴィラアエル」と連携し、医療と介護の両面から透析患者さんを支援しています。洛和ヴィラアエルには、洛和会音羽記念病院の透析室が併設されており、透析患者さんの入所やショートステイの利用が可能です。「日々の透析通院がしんどい」「レスパイトの受け入れを相談したい」という方や、退院後在宅復帰までのショートステイなど、さまざまなニーズにきめ細かく対応し、透析患者さんが抱える不安や悩みに応えられる質の高い医療と介護を提供しています。



洛和会音羽記念病院と 洛和ヴィラアエルの連携について

(介護老人保健施設)

密な情報共有で安心

透析受療前後の歩行や食事といった体の状態や生活面で配慮が必要な点など、患者さんの状態を正しく把握できるよう両施設の職員で情報を共有し、緊密に連携しています。

また、透析をされている洛和ヴィラアエルの入所者さんが、滞在中に病状が急変した場合なども、洛和会音羽記念病院にて診療する環境が整っています。連携の取り組みの一つとしてシャントの評価や治療相談も行っています。



洛和ヴィラアエル
支援相談員

洛和会音羽記念病院
地域連携課職員



洛和会音羽記念病院
医療ソーシャルワーカー

透析患者さんが継続的に利用できる

在宅復帰後も、洛和ヴィラアエルにてショートステイが可能です。ご家族の方の休息目的としても活用できます。体調管理が難しい季節だけの利用も可能ですので、気軽にご相談ください。

言語聴覚士と管理栄養士の連携

洛和会音羽記念病院の言語聴覚士が定期的に利用者さんの嚥下機能の評価・訓練を行い、その評価をもとに食事内容が適切かを洛和ヴィラアエルの管理栄養士が確認するなど、職種を越えた連携により、きめ細かな栄養管理を行っています。



てらすエルゴを導入

透析中の「運動指導」始めました

洛和会音羽記念病院では、2022(令和4)年4月から、フレイル予防やサルコペニア対策として、透析患者さんが透析中に行える運動(筋力トレーニングや有酸素運動)を取り入れ、健康で活動的な透析生活を過ごせるようサポートしています。

洛和会音羽記念病院
地域連携課

ご意見・ご質問・ご要望など承ります

受付時間

月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分

連絡先

TEL 075(594)8010(代)

FAX 075(593)8035

E-mail msw_k@rakuwa.or.jp

